



心を揺らしながら育っていく子どもたち

園長 野中 泉

先週の夕方のことです。ひとりのお母さんが、「のなちゃん、ちょっといい？」と事務室の窓を覗きました。「聞いてや」とお母さんが切り出した話は、卒園児のお兄ちゃんの話でした。3年生になる彼は、園にいるときにはのんびりマイペース、やさしくて女の子の仲良しとふたりで楽しそうに遊んでいる、そんな子でした。お母さんの話は、かいつまんでいうとこんなことです。

ある日、家族で貯めていた500円玉貯金をがっつりと握りしめた（ゲームセンターのクレーンゲームのように、上からがばっと握りしめた感じだそうです）彼は、クラスのお友達にそのお金で景気よくふるまいをしました。小学3年生の子の握りしめた額ですが、これがたまたま500円玉貯金だったために、結構な金額になったようで、なんと公園で遊んでいた子達11人からあげくやお菓子ジュースを気前よくふるまったそうです。ご丁寧に紙コップまで買ってみんなにジュースを分けてあげたという話を聞いて、ため息をついているお母さんには申し訳ないけど、私は「レクリエーションの幹事かい（笑）」と思わず吹き出してしまいました。私につられて「やっぱり、紙コップは笑えるよな」と笑い出したお母さん。実は、私のところに来る前にちゃんと学校の先生ともお話しして（少し及び腰だった先生に、うちの子の失敗をぜひ、クラスみんなや保護者の方にも伝えて、みんなで話す機会にしてくださいと伝えたとことから、立派です）、本人にも『楽しいことに使う』と書かれた貯金箱を前に、家族に黙って盗んだお金で友達におごることが、ほんまに楽しいことか」とちゃんと怒ったというお母さん。私に話してくれたのも、相談というよりは、話を聞いてもらって「うんうん、それでいいよ」と言ってもらって、ちゃんと安心したかったというところでしょうか。

子どもが「お金を盗った」なんてことがあると、やっぱり親は衝撃を受けます。「うちの子、将来泥棒になるんじゃないか」なんて、大概の親は、大げさに想像してショックでうろたえます。実は、前述のお母さんも「お姉ちゃんのおきにも、おんなじようなことがあって、のなちゃんに話聞いてもらってたから、今回はショックやけど、前よりは落ち着いてた」と言うように、ひとりめの子の事件（？）のときには、涙、涙の相談だったことを思い出します。もちろん、黙ってお金を盗ったらあかんとしっかり叱ってやることは大事です。でも、その行動の裏側にある、子どもの「揺れる心」、「心のひだの成長」にも耳をすまし目をむける必要もあると思っています。

保育園でも、家のものは原則園には持ってこないことになっていますが、4・5歳児くらいになると保護者や保育士の目をかすめて、家からカードやお菓子をこっそり持ってきてお友達に配っているなんてことは、毎年必ずあることです。「きょう一緒にあそぼうな」と言って渡したり、「仲間になったらもつとあげるよ」と言ってみたり。特に5歳児ともなると強い子や憧れの子にカードやシールをあげたりします。大人でいうところの、いわゆる「袖の下」ですよ。仲間にしてね」とあげるんですから、媚びるということでもありません。こんなふうにあからさまに書くよけいに「許せない」と思うお父さん、お母さんもいるかもしれませんね。

でも、これは子どもなりに、友達との関係をつくろうと知恵を振り絞っている姿でもあるのです。子どもにはただ気が合うということだけではなく、自分が必要とする子と友達になっていく姿があります。なにをしていいかわからない時期には、あそびをよく知っている子に寄っていきます。多少威張っていても刺激を受けて楽しいのです。でも、そのうち威張られたり支配されるのが嫌になると自然に離れて、今度は自分に従ってくれそうな子たちのグループで、学んだ遊び方で自分中心になって遊んでいい気分になったり。けれどそれにまた物足りなくなると、強い子について行ったりと、何度も繰り返す。これも保育園にいると「あるある」の姿です。

アトムではこんなとき配った子に「なんで、〇〇ちゃんにカードをあげたの？」と聞きます。怒られると思うのですがすぐには答えませんが、じっくり聞くとぼつりぼつりと「だって〇〇ちゃん、かっこいいから一緒に遊びたかった」などとその理由を教えてください。相手の子も呼んだり、時にはクラスの子みんなにむかって「カードもらわんと遊べないんか？」とも尋ねます。「もらわなくても遊べる。入れてって言えばいいんや」「でも、入れてって言うてもいれてくれなかったやんか」。こんなふうに分の本当の気持ちを言葉にできたり、友達の気持ちに気づいたりしながら、子どもたちの「心のひだ」は、育っていきます。よく大人は「まっすぐに育ってほしい」なんて言いますが、そうでしょうか。揺れながら、あっちこちぶつかり、失敗しながら育つからこそいいのだと、私は心から思っています。